



答えの無い問いを探していく。そんな時代だから目指す方位を指し示すものが必要だ。そのようなものに私はなりたい。

# 全国学力・学習状況調査を活用してますか？

4月19日に全国学力・学習状況調査が行われましたが、そもそも全国学力・学習状況調査って何ですか？



全国学力・学習状況調査は平成19年度から実施されている調査で、今年度は県内967校で実施され、7月下旬に調査結果等が返却される予定です。調査結果はさまざまな場面で活用することができますよ！

## 全国学力・学習状況調査の概要

### 1. 目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。**
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な**検証改善サイクルを確立する。**

### 2. 実施日 令和4年4月19日（火）

### 3. 令和4年度 調査内容

- ①教科に関する調査 ・小学校 国語、算数、理科 ・中学校 国語、数学、理科
- ②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査 ・児童生徒に対する調査 ・学校に対する調査

そうなんですね！平均正答率や正答数について、全国平均や県平均と自分の学校を比較したことはありますが、他に何か活用できますか？



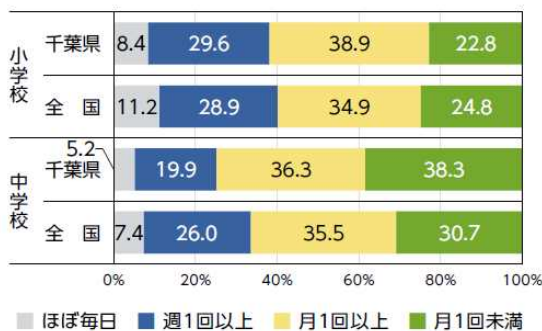
調査の結果について、平均正答率や正答数ばかりが取りざたされるのは残念ですよ。そして、その現状は**とてももったいないです！**

そうなんですか？それ以外にどのような活用方法があるんですか？

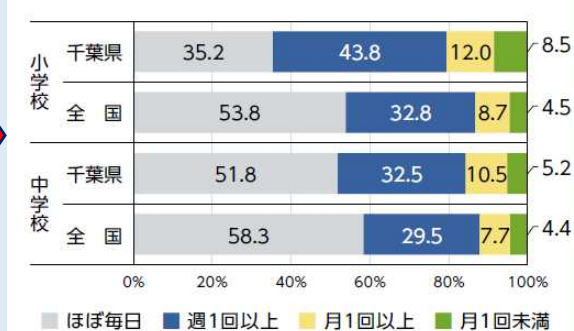


例えば**児童生徒質問紙調査**からは児童生徒の実態が分かるとともに、先生方の感じていることと児童生徒の感じていることのちがいなども分かるんです！  
**児童生徒の実態を把握し、より良い学習環境の構築や授業改善につなげていくことが大切なんですよ！**

【児童生徒質問紙26】コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか



【学校質問紙66】ICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか



意識にギャップが！

※いずれも令和3年度の調査結果より

## 全国学力・学習状況調査を活用してできること！

- 県の分析ツールを用いて校内研修等の資料を作成し、協議に活用
- 誤答分析で児童生徒の実態を把握（授業改善のヒントに！）
- 教科に関する調査と質問紙調査のクロス集計から改善の手がかりを発見
- 学期末に質問紙調査と同内容の質問を学校独自で行って変化を把握 など

児童生徒の実態を多面的・多角的に把握し、それらを教育課程の工夫や学力向上推進体制の構築などに活用していくことで、学習面で「誰ひとりとして取り残さない」学校・学年・教科の経営を行うことが可能になっていきます。



ちょっと「難しいかな？」と思った先生方も安心です！

令和4年度千葉県学力向上通信「COMPASS」は、学校や全国学力・学習状況調査のスケジュールに合わせて随時発行していきます。1号あたりの量は少量ですので、**少しずつ読み進めてください**。学力向上や授業改善などを行うために、**全国学力・学習状況調査を有効に活用**できますよ！

## 令和4年度学力向上通信「COMPASS」発行予定（5月現在）

	学校の予定（例）	COMPASS発行予定		学校の予定（例）	COMPASS発行予定
4月	全国学力・学習状況調査の実施		10月		教科「算数・数学」の分析
5月		キックオフ！	11月		教科「理科」の分析
6月		分析ツールについて	12月		教科等横断的な取組
7月	結果の返却	校内研修について	1月	次年度への準備	次年度に向けて
8月	夏休み・研修等	ICT活用について	2月		特別号
9月		教科「国語」の分析	3月		



なるほど！それなら私にも少しずつ理解できるから無理なく取り組みそうです！でも全国学力・学習状況調査や授業改善って、まだまだ分からないことがいっぱいあるんですけど！



全国学力・学習状況調査や学力向上、授業改善等について質問できるアンケートを作成しました！右の二次元コードを読み取って質問してみてください！ <https://forms.office.com/r/9JXWfJBqBv>



アンケートの回答期限は6月30日です。皆様からの回答をお待ちしています！

## 学力向上の窓 児童生徒質問紙調査のオンライン調査を実施！

令和4年度から一部の学校（オンラインでの実施を希望し、抽選によって選ばれた学校）で児童生徒質問紙調査のオンライン調査が実施されました。

現場の先生方からは、「回答にかかる時間がマークシート形式よりも短くなった。」「別室登校の生徒もスムーズに回答することができる。」「日頃からFormsなどのアンケートに慣れておくことが重要なのではないか。」などといった声が聞かれました。

オンラインでの実施については、児童生徒質問紙調査が令和6年度を目途に全面導入、教科調査が中学校から先行し令和7年度以降できるだけ速やかに導入される見通しです。

（写真は柏市立中原中学校での実施の様子です。）

